

# Green Infrastructure

## as an Adaptation Measure for Climate Change

専門家協働研修会  
科研費16H04464グループ

### グリーン・インフラストラクチャー：気候変動適応策としての都市緑化

主催 仙台市, 東北工業大学, 日本建築学会東北支部環境工学部会  
後援 日本都市計画学会東北支部, 日本技術士会東北本部

日時 2018年3月15日（木）14:30-17:00

場所 仙台市役所・上杉分庁舎会議室

（定員60名，申込先着順：2月1日受付開始）

対象 自治体職員，研究者，実務者，大学院生，他

参加費 無料

ユルゲン・バウミュラー教授：Prof. Dr. Jürgen Baumüller (Institute of Landscape Planning and Ecology, University of Stuttgart) は、長らくシュツットガルト市の都市気候課にて勤務されながら、シュツットガルト大学で教鞭を取り、またVDI（ドイツ技術者協会）の都市気候と大気汚染制御に関する委員会にて、各種基準類の策定に関わってこられました。「都市緑化」、「風の道」そして「クリマアトラス/都市環境気候図」に関する専門家として世界的に著名な方です。

この度（2018年3月11日～14日）、バウミュラー教授が、International workshop on Wind-Related Disasters and Mitigation (WRDM)に参加のため来仙されます。この機会に、気候変動適応策における都市緑化の意義と今後に関するご講演をいただくことになりました。

仙台市をはじめとする自治体の関連部局職員のみならず、研究者・学生等、多くの皆様にご案内申し上げます。

プログラム 司会・渡邊浩文（東北工業大学・教授）

14:30 開会挨拶 仙台市建設局百年の杜推進部長

14:35 講演1 仙台市建設局百年の杜推進課

仙台市における都市緑化政策の紹介

15:00 講演2 ユルゲン・バウミュラー教授（シュツットガルト大学）

Green Infrastructure as an Adaptation Measure for Climate Change

16:30 質疑討論

16:50 閉会挨拶 小林光（日本建築学会東北支部環境工学部会長／東北大学・准教授）



※問い合わせ・申し込み（2月1日受付開始）

「都市緑化研修会申込」と題し、参加者氏名（全員分）・ご所属を明記したE-mailを、右にお送り下さい。→ 渡邊浩文（東北工業大学）hwatanab@tohtech.ac.jp